

クラスNo. 1の打ち込み力を実現 安定した仕上がりを追求したフロア用釘打機 新発売

マックス株式会社（証券コード：6454）では、長さ50mmまでの4MAフロアステープル※1が打てる常圧フロアステープル用釘打機「TA-450F1」を4月21日から発売します。

本製品はクラスNo. 1※2の打ち込み力と座屈低減機構の搭載により、フロア施工に存在する負荷の高い部材の組み合わせにおいても安定した打ち込みと、膨らみを抑えたきれいな仕上がりを実現します。

希望小売価格は、53,000円（+税）です。



※1 4MAフロアステープル

肩幅4mm、線径1.3×1.1mmのコの字型で、針足に接着剤が付いているフロア施工用ステープル。肩幅が狭いのでフロア材の膨らみを抑えつつも、一定の保持力が期待できることから、フロア施工のメインファスナーとして使用されている。

※2 常圧4mm幅フロアステープル用釘打機での比較

【開発の背景】

フロア張り作業は、わずかなズレでさえも床鳴りを引き起こす一因となり得ることから、安定した仕上がりが求められます。

マンションでは階下への防音対策からフロア材の下に中間材を挟むこともあるため、現場ではこうした施工に対応する針足の長いステープルでもしっかりと打ち込む力のある釘打機が望まれていました。



今回当社では、長さ50mmの4MAフロアステープルが打てる常圧釘打機を開発。負荷の高い部材の組み合わせでも確かな打ち込みを実現するため、エンジン部を強化するとともに、ステープルの直進性を高める“座屈低減機構”を搭載しました。

部品・レイアウトを見直すことで低価格化を実現しつつも、釘の残数も見やすい設計にするなど、使い勝手も向上しています。また、本体にステープルが詰まってしまっても簡単に除去できる除針機構や空打ち防止機構も搭載しました。

フロア施工を行う木造大工やマンションフロア施工業者に向けて、本機種の投入で4MAフロアネイラのラインナップ強化を図り、人手が足りない現場の作業効率向上を実現します。

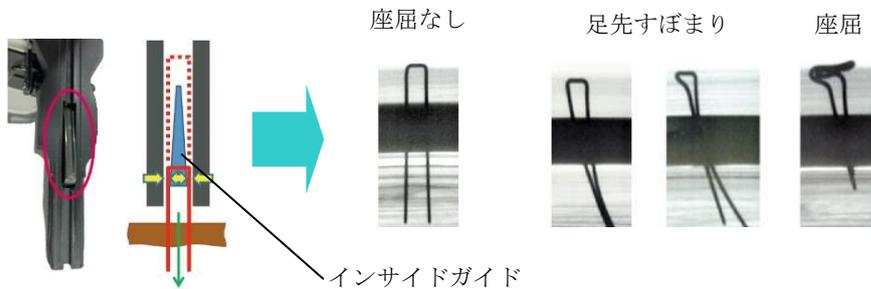
【主な特長】

●クラスNo. 1となる打ち込み力

長さ50mmの4MAフロアステープルを負荷の高い部材の組み合わせでもしっかりと打ち込み、きれいな仕上がりを実現します。

●ステープルの直進性を高める座屈低減機構「インサイドガイド」を搭載

ドライバガイドに搭載したインサイドガイドが、“ステープルの打ち込み中に発生する内たわみによる座屈”を防止します。



●部材を傷つけない大型のプロテクタを採用

壁際など本体が他の部材に接触しやすい施工においても、大型のプロテクタが部材を傷から守ります。

●除針機構を搭載

除針レバーでドライバガイドの開閉ができるので、ステープルが詰まってしまっても簡単に除去できます。



【商品仕様】



商品名	TA-450F1/4MAフロア
寸法 (H×W×L)	280×78×269mm
質量	1.5kg
ステープル装填本数	84本 (1連)
ステープル足長さ	25・28・32・38・45・50mm
使用空気圧	0.5~0.8MPa (約5~8kgf/cm ²)
使用ホース	内径7mm以上、長さ30m以内
付属品	平打ちアタッチメント、六角棒スパナ (4mm)、保護メガネ、ジェットオイル (油入)、キャリングケース

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。
内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

☆本件に関するお問合せ先 マックス株式会社

商品に関するお問合せ 第1機工品営業部
0120-228-358 (フリーダイヤル)

その他のお問合せ IR・広報室
TEL. 03-3669-8106
報道に関するお問合せは、[こちら](#)まで